

編集後記

●長年、専業主夫をしていた知人がいる。家事はバッチリで、ママ友もパパ友もいっぱい。子育てが一段落したところでパパ友のひとりに「うちの会社に」と引き抜かれ(?)、いまバリバリ活躍しているらしい。(松)
 ●今日の作業のために紙の辞書も1冊カバンに入れてきたが、そのほかにもスマホには国語辞典が2冊、外国語の辞書も何冊か搭載されている。ネットを検索すればさらにいくらでも。すごい時代だ。(淳)
 ●朝、殺風景だろうと敬遠していた少し遠回りの道を歩いてみた。倉庫、駐車場……板塀沿いに緑一杯の昭和風の家！立ち止まると花の匂いと共に初夏の風が。「よし、今月号もあと少し」。力をもらいました。(然)
 ●単位取得だけの独語や文字学習だけの韓国語など使えるには程遠い外国語遍歴。ただ英仏語は国際情勢の最新認識や一文化の総体把握に役立った。仕事に十分だったかは別として、使って自らを豊かにし得たのは幸い。(芳)

7月号「特集」の予定は…

- 海外で得た生き抜く力
- プラネタリウム

2019年6月号 No.556

発行 2019年6月1日
 定価 本体700円+税
 発行人 中村 雅治
 編集人 西田 芳弘
 公益財団法人
 発行所 海外子女教育振興財団
 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
 愛宕東洋ビル6階
 編集協力 Roots International
 印刷製本 (株)東京美術
 ※無断での複写・転載を禁ず。
 ※乱丁、落丁はお取りかえします。
 ※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」あてとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

- ◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート
- ◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内
- ◎連載「家族/クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。
- ◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句、習字・イラストなど。大人の方の投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
 ※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。
 ※二重投稿はご遠慮ください。
 ※お知らせいただいた個人情報は、作品掲載以外の目的では利用しません。

やってみよう 新聞でチャレンジ！ 解答例

1 「ゆる部活」とは： 中学・高校で、生徒が楽しく体を動かすことを重視する部活動のこと。

目標： 運動不足の解消や体力向上

2 全国体カテストの結果から、中学の女子などに運動をあまりしない人が多いことがわかった。そこで、運動不足の生徒も楽しく体を動かせる機会を設けるよう、スポーツ庁が呼びかけたから。

3
 ・運動部は厳しい練習を乗り越えることで、勝つ喜びが得られると思うが、スポーツ庁が活動時間の制限を打ち出すなど、見直しも始まっている。そんな中、「ゆる部活」で好きな運動を、適度な量で楽しくできるのは魅力的だと思う。

【やりたい「ゆる部活」】 ダンス

【理由】 私は運動が少し苦手だが、ダンスできる人はカッコいいと感じるし、あこがれている。学校でゆるくダンスが学べるならうれしい。

・誰もが運動を楽しめる「ゆる部活」は確かにいいと思うが、私は好きな運動を極めたいと思う。うまく、強くなりたいたいし、試合にも勝ちたい。苦しい練習でこそ、自分もチームも育つのではないかとも思う。学校に今までの部活動と「ゆる部活」の両方があり、選択できればよいと思うが、私は運動を極めたいので、やりたい「ゆる部活」は特にない。

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部 ● E-mail kikanshi@joes.or.jp
 ● TEL 03-4330-1350 / FAX 03-4330-1355 ● URL https://www.joes.or.jp

【国内購読料】 1カ月756円：1年間9,072円 【海外購読料】 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円
 ※送料込み。海外購読料は地域により異なります。バックナンバーの販売もしています。